

会 議 要 旨

会議名	館山市図書館協議会
開催日	平成29年7月12日(水)
開催場所	館山市図書館
出席者	委員：大西純夫、石井紋子、鈴木健一、齋藤 実 生稲裕美、秋山雅夫、関 和美 教育委員会：出山教育長 図書館・渡邊館長、飯田管理係長、高橋副主査
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 一部非公開 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>○辞令交付</p> <p>○委員・職員紹介</p> <p>○議長、副議長選出 議長選出：大西純夫委員 副議長選出：齋藤実委員</p> <p>○議事 事務局より説明</p> <ol style="list-style-type: none">1. 図書館の概要について2. 平成28年度事業報告について3. 平成29年度事業計画について4. その他 <p>質問・意見等</p> <p>○「ハッピーバック(本の福袋)」の貸出について 中身が見えない形で、テーマから選んだ本を3冊借りることについて、実際に利用者として借りた委員もあり、今後も継続してほしいという声があった。</p> <p>〈貸出数の増減について〉</p> <p>○H28年度は、前年に比べて本館の貸出数が減少している。どのような理由が考えられるか。</p> <p>→貸出点数の推移については、平成27年度のみが突出しており、具体的な理由はつかめていないが、前年度に比べて資料費が削減されている影響を受けているのではないかと考えている。</p>

〈安全対策について〉

○建物の建替え、災害時の避難訓練について、どのような対応を行っているか。

→建物の建替えについては、公共施設管理計画でもふれられておらず、単体の積み立ては行っていない。市全体では、緊急性のあるものを優先して対応しているのが現状である。避難訓練は、館内整理日に地震を想定した訓練を職員で実施。市全体で実施したシェイクアウト訓練には、利用者にも呼びかけ、参加してもらった。

〈学校図書館との連携について〉

○小中学校以外の学校図書館への支援は、どのようになっているのか。

→県立高校は、既に県立図書館との連携により、サービスが提供されている。県立高校保育科によるパネルシアターの発表を館山市図書館のおはなし会で行う等、場の提供を行っている。医療系専門学校との連携は、公共図書館という立場で専門的な資料が少ないため、具体化されていない。移動図書館では、市内にある県及び大田区の特別支援学校を定期的に巡回している。

〈高齢者サービスの提供について〉

○近年、高齢者向けのサービスが注目されているが、どのような取り組みを行っているか。

→高齢者福祉課との連携によるアルツハイマー月間の特設展示コーナーの設置を行っている。利用者からは、高齢者向けの紙芝居の要望が多くなっており、限られた資料整備費ではあるが、高齢者向けの紙芝居や大活字本をそろえていけるよう配慮している。また、今年度より実施しているティータイム朗読会では、話を聞く楽しみを味わってもらうことを目的にしているが、耳から入ってくる刺激が脳を活性化されてよいということから、高齢者サービスにつなげていけたらよいと考えている。